

所 属	人事委員会事務局職員課			所 属	総務部人事課			令和 8 年度担当所属名
係 名	任用係	内線	8113	係 名	企画調査係	内線	2252	人事委員会事務局職員課

## 職員の人材確保に向けた取組の強化と情報発信

1 事業費	12,858 (前年度 8,465)
	【財源内訳】
一般財源	12,858
	【主な用途】
	委託料 8,756
	報酬費 2,231
	役務費 1,160

### 2 背景・事業目的

国、民間企業、他の地方公共団体との人材獲得競争が一層厳しさを増す中、採用試験の受験者を確保するために、採用試験制度の見直しを図るとともに、特に、受験者確保が困難となっている技術系職種について情報発信に取り組み、人材の確保を図る。

### 3 事業概要

#### (1) 受験者確保に向けた採用試験制度の見直し (3,770 千円)

- 技術職及び資格免許職について、受験機会を拡大するため、大学3年生を対象とした試験を実施する。
- 新** 警察官採用試験について、受験者確保のため、SPI※を利用した試験を新設する。

※SPI: Synthetic Personality Inventory (総合適性検査)

基礎的な知的能力を測定する試験。特別な試験対策が不要であり、民間企業の採用試験で広く活用されている。

#### (2) 技術系職員確保に資する情報発信 (9,088 千円)

- 県の仕事の魅力を広く発信し、職員採用試験の受験者を増やすため、パンフレットや SNS による PR のほか、理系など職種を絞った合同企業展に参加するなど、受験者の確保につなげる。
- 県行政に対する理解を深めてもらうため、理系及び福祉系学生向け 1day 仕事体験や、現場見学ツアー、長期インターンシップなどを開催する。

(款) 2 総務費 (項) 8 人事委員会費 (目) (1) 人事委員会費  
(明細書事業名) ○ 人事委員会費 委員会議等運営費  
職員採用試験費

所 属	総務部財政課			総務部税務課			総務部管財課		
係 名	予算第一係	内線	2215	徴収指導係	内線	2362	財産活用係	内線	2423

## 歳入確保策の強化

1 事業費	4,238	(前年度	4,093)	
	<b>【財源内訳】</b>		<b>【主な用途】</b>	
	諸収入	2,343	役務費	2,889
	一般財源	1,895	使用料	894

### 2 背景・事業目的

本県の財政状況は、歳出における義務的経費の増加、歳入における基金取崩しの常態化など、極めて厳しい局面にある。こうした状況を踏まえ、健全な財政運営を目指し、更なる歳入確保策を進める。

### 3 事業概要

#### (1) 県税徴収対策の推進 (4,238 千円)

- ・ 収入未済額の4分の3を占める個人県民税について、市町村と徴収率向上に向けた対策を協議するとともに、県と市町村の税務職員共同での滞納整理や徴収ノウハウの共有を行うなど連携を強化する。
- ・ 携帯電話のSMSを利用した納税案内やICTを活用した預貯金調査と差押えにより徴収事務を効率化する。

#### (2) 県有財産の活用

- ・ 未利用財産について、売却準備中などの物件も含めて、広く情報を公開してニーズを把握し、売却と有効活用を促進する。
- 新**・ デジタルサイネージ広告の取扱事業者を公募し、県庁舎を活用した広告収入を確保する。

#### **新** (3) クラウドファンディングの活用

本県が取り組むプロジェクトに賛同いただける方から広く寄附を募る「クラウドファンディング」の活用に向けた方針を策定し、県内外から寄附を受け入れるとともに、本県の取組を全国に発信する。

※多くの方から共感や賛同を得られやすい事業を選定し活用予定

(款) 2 総務費 (項) 3 徴税费 (目) (2) 賦課徴収費  
(明細書事業名) ○ 賦課徴収費 賦課徴収費